

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

公表日: 令和6年4月5日

事業所名: ABAスタジオこれっと

職員数 4

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		児童発達支援は個別療育を主としているので、スペースは確保できている。整理整頓を徹底することで、有効活用できるようにしていきたい
	2	職員の配置数は適切であるか	○		支援の質を向上させるために、ST、OTなど専門性の高い職員の配置を検討している
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		玩具の分別や整理整頓が十分に行き届いていないので、物の置き場所や片付け場所を構造化していきたい
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		療育スペースや相談室の清掃、備品の補充など、安心してご利用いただける空間づくりを心がけている
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		業務内容の役割を決めた上で、主担当、副担当を交えて職員会議などで意見交換をし、職場環境の改善に努めている
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			今年度の評価結果を踏まえて業務改善につなげていく予定
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			自己評価及び保護者向け評価表は、ホームページを通して公表している
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現在第三者評価は実施できていない。全般的なサービスの改善に向けて、今後検討していきたい
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		虐待防止、感染症、災害対応などの研修の他、ABA(応用行動分析)の研修を定期的に行っている
適切な支援の	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		行動観察や保護者からの聞き取りに加えて、他機関で受検されたアセスメントを参考にして支援計画を作成している
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		行動観察やABC分析の他、Vineland II、感覚プロフィールなどのアセスメントを活用している
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		言葉/コミュニケーション、遊び/社会性、学習、微細運動/粗大運動等とともに、家族支援、地域支援を計画の中に盛り込んで支援内容を設定している
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		個別支援計画をもとに毎回のプログラム内容を決めて、支援を実施している
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		スタッフからの意見をもとに、ABAの有資格者がプログラム内容を作成している
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		お子さんが今興味のあることを確認して、興味のあることを活かした療育を行っている

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		個別療育をしているお子さんが多いが、段階的に小集団活動で療育ができるように計画をしている
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援開始前に療育内容と教材、療育の流れや役割分担の確認をしている
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		療育後は次のお子さんの準備をするなど、振り返り時間に余裕が無いため、当日中に振り返りをする時間が確保できるようにしていきたい
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		毎回の療育ごとに個別記録を付けている。できたことの積み重ねが分かるように、エクセル表で累積記録を付け、達成した課題と未達成の課題が分かるようにしている
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		概ね6ヶ月に1回モニタリングを行い、計画の見直しをしている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		サービス担当者会議に参加する機会はなかったが、他事業所からの引継ぎケースでは管理者(児発管)が参加させていただいた
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		開所時、子どもセンター、はぐくみセンター、社協、子育て広場などを訪問して事業内容の説明をさせていただいた。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			該当する利用者なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			該当する利用者なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			移行支援に該当する利用者なし
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			移行支援に該当する利用者なし
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		発達障害者支援センター、児童発達支援センターから案内された研修をスタッフに周知している。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		事業所として交流する機会はなかったが、療育後に園まで送る際、園の先生と情報共有させていただいている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	今年度は参加する機会がなかったため、要請があれば参加することを検討していきたい
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		療育時、連絡帳やLINE等を通して、随時情報共有させていただいている
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	今年度ペアレントトレーニングは実施できていない。次年度以降の実施に向けて保護者のニーズを確認することを検討している

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時の重要事項説明で児発管から説明させていただいている
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		行動観察やアセスメントをもとに支援計画案を作成し、保護者に確認していただいている。保護者の意見を反映した支援計画を作成して、同意を得た段階で成案としている
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		療育時にご家庭や園での様子を聞かせていただくことが多い。療育時間外には、連絡帳や公式LINEを通じた助言の他に、必要に応じ保護者面談を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		今年度末に保護者会を実施し、「将来に向けて必要なこと」を説明させていただいた
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		電話連絡等いただいた時は記録に残して、すぐに対応するように努めている
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	お知らせなどを通して定期的に事業所情報を発信できていなかったため、次年度は会報などを通して周知することを検討している
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報の管理、処理について徹底している。名前や個人情報が入っているシートは、必要が無くなればシュレッダーで処理している
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		一人ひとりに合わせた伝え方、視覚支援など、お子さんに応じた支援を行っている
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		昨年6月と7月に、地域にお住まいの方を対象にしたイベントを実施した。参加人数が少なかったため、次年度は地域の方に参加いただけるイベントを考えていきたい	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		相談室の机の上にマニュアルを設置している。訓練について十分でない部分もあるため、改善に努めていきたい
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		避難訓練等を実施したが、不十分だと考えている。実際に災害が起きたことを想定して訓練の回数を増やしていきたい
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		インテイク時に、服薬状況、疾病の状態について確認をしている
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		インテイクの際に、食物アレルギーの有無などを保護者に確認している
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		怪我や事故につながる可能性のある事例は、報告書を作成し、職員間で情報を共有している
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止マニュアルをもとに研修を行った。次年度からは虐待防止チェックリストを導入していきたい
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		虐待の種類、虐待に該当する行為等をスタッフ間で共有している。対応についてのガイドラインを作成する等、職員の共通理解を深めていきたい